

# 地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

( 令和7年度 第3回 )

施設名 : 小規模多機能型居宅介護もくせい

施設種類 : 小規模多機能型居宅介護

日時 : 令和7年9月16日(火) 14時00分～

会場 : 伊野本陣 ミーティングルーム

出席者 :

地区住民の代表	高齢者あんしん支援センター
地区民生委員	伊野コミュニティセンター所長

(議題)

- 1) 利用状況報告
- 2) 活動報告
- 3) その他、意見交換

## 1. 利用状況（令和7年8月31日現在）

(1) 登録者数 24名（男性7名/女性17名）

新規契約者（7月～8月）… なし

契約解除者（7月～8月）… 1名

7/7 要介護3 女性

(2) 介護度別利用者数

	要支援		要介護					平均介護度
	1	2	1	2	3	4	5	
男性	0	1人	1人	2人	1人	1人	1人	2.8
女性	0	2人	4人	7人	3人	1人	0	1.9
合計	0	3人	5人	9人	4人	2人	1人	2.2

(3) 平均年齢

	最高年齢	最低年齢	平均年齢
男性	90歳	71歳	82.3歳
女性	97歳	74歳	89.1歳
合計	—	—	87.1歳

(4) 稼働率

(6月)

令和7年7月

令和7年8

延べ
<b>410名</b>
<b>197名</b>
<b>356件</b>

サービス	延べ	平均
通所	<b>433名</b>	<b>13.9名</b>
宿泊	<b>239名</b>	<b>7.7名</b>
訪問	<b>426件</b>	<b>13.7件</b>

サービス	延べ	平均
通所	<b>418名</b>	<b>13.5名</b>
宿泊	<b>243名</b>	<b>7.8名</b>
訪問	<b>354件</b>	<b>11.4件</b>

7月 宿泊 42件（増）病院を退院後、自宅で過ごすのが不安でロングの宿泊をされた。

6月から利用されている方、入所待ちの為、ロングの宿泊。

訪問 70件（増）2名の方が1日の訪問回数が増えたため。

8月 訪問 72件（減）訪問回数が多い方が入院されたため。

# 小規模多機能型居宅介護 サービス提供状況報告書



は、伊野地区(美野町、野郷町、地合町)の利用者様

	生活 圏域	性別	年齢	要介 護度	サービス提供状況					
					通い		泊り		訪問	
					7月	8月	7月	8月	7月	8月
1	向陽	女性	91	支2	31	30	31	30	-	-
2	向陽	女性	91	2	31	31	31	31	-	-
3	平田	男性	84	1	10	12	-	-	4	4
4	向陽	男性	78	5	9	入院中	-	入院中	-	入院中
5	向陽	女性	97	2	7	0	-	-	62	14
6	向陽	女性	88	1	23	20	4	9	-	-
7	平田	男性	89	支2	2	2	0	1	-	-
8	向陽	女性	87	2	16	19	0	4	78	58
9	向陽	女性	82	1	8	9	0	0	63	78
10	向陽	女性	90	2	12	13	-	-	-	-
11	平田	男性	90	3	31	31	31	31	-	-
12	平田	女性	91	1	31	31	27	27	4	4
13	向陽	女性	93	4	21	20	14	11	-	-
14	平田	女性	74	1	8	7	-	-	4	4
15	平田	女性	92	3	24	24	14	13	-	-
16	向陽	女性	83	3	11	12	-	-	27	17
17	向陽	男性	88	4	14	13	-	-	0	6
18	平田	男性	71	2	11	12	-	-	40	38
19	平田	女性	93	2	30	29	29	27	-	-
20	向陽	女性	88	支2	8	7	-	-	12	13
21	向陽	女性	89	3	31	30	23	23	-	-
22	向陽	女性	91	2	20	22	4	5	65	51
23	向陽	男性	76	2	13	13	-	-	67	67
24	平田	女性	95	2	31	31	31	31	-	-

## 2. 活動報告

### < 行事報告 >

7月24日（火） 運営推進会議

令和7年度 第2回、運営推進会議を開催しました。

※ 7月後半より8月前半にかけて利用者のコロナ感染者が増えたため、一時、通所と泊りの人数を制限していました。  
施設内では、感染防止のため密集するようなレクリエーション等をひかえていたので、今回の行事報告はありません。

### < 研修・活動 >

特にありません。

## 3. 意見交換

Q. センター長) 利用者さんがコロナ感染された利用はできないですよね？

A. 管理者) そうですね。基本は治るまで自宅で療養してもらいますが、利用者のご家族がコロナ感染されて、自宅での介護が困難な状況になったりした場合は、宿泊してもらうこともあります。感染している恐れもあるので無菌室を作りそちらで過ごしてもらいます。今回は、職員が無症状のコロナに感染をしていて、気付くのが遅れ、そこから拡大したようです。発熱もなく症状の軽い職員には出勤してもらって、隔離部屋を設けてコロナ感染している利用者の介護をしてもらいました。そのせいもあってか、今回は職員に感染拡大することもなく早く終息できました。

Q. センター長) コロナの薬は、あるのですか？

A. 施設長) 特別な薬はありません。病院では、解熱剤とタン切りの薬を処方されます。

Q. センター長) イベントは何が中止になったのですか？

A. 施設長) 今回は、イベントと呼ぶようなものはなかったのですが、ドライブやホールで集まっていたレクリエーションは感染防止のため中止しました。

次回は、11月25日（火）です。